

野の花館だより

2007/春号 / No.43

もうずうと春のような少しずつ咲く花がずれている野の花館です。今は水仙が終わり、やぶ椿がおち、畑では大根も菜っ葉類もトウガたち花が咲き始めています。ホトケノザやオオイヌフグリも競い合っておはな畑になっています。みなさんおげんきですか？

野の花館では今期事業が全て終わりまとめの段階に入っています。とはいうものの今年度は子どもへの事業がぐんと減り何だか寂しい限りです。この頃になって町の子育て支援ネットワークがやっと立ち上がり、メンバの一員に加わりました。自己紹介をしながら、情報交換が目的らしいのですが、野の花館は文化芸術の果たす役割をきちんと行っていかなくては・・・と反省しました。

文化芸術は人々に生きる楽しさや感動、安らぎをもたらし、豊かな人間性を育みます。

少子高齢化や生活圏の拡大など社会は大きく変化し、人々の価値観や生活様式も多様化している現在、人と人を結び、心豊かな生活を提供する事業の役割はより重要なものと思われま

す。昨年暮れの舞台公演「金子みすゞの世界」も120人以上の人々で満員でしたが残念ながら町外の方が多

いという状態でした。もっともっと、地元の人たちに体験してもらいたいと思っています。次年度はここ高鍋のア・チストの力を借りて、ミニコンサートを連続して開いていきたいと思っています。遠くの方々もお泊りがてら聴きにいらしてください。まずは今年度3月21日午後2時からです。銘打って(世界の春コンサート)です。今年の春は野の花館が始まりです！

恒例の野の花館まつりは今年13回目を数えます。連休の前ですのでぜひ皆さんお出かけください・！

野の花館・子どものための舞台公演・2007・春

子どもたちの瞳輝く！大人たちの心やすらぐ、豊かな文化を！

第13回野の花館まつり

2007年4月29日(みどりの日) 10時～16時

新緑の季節！今年の舞台は…？

10時～15時 舞台が楽しい！人形劇・読み聞かせ・唄など

11時～14時(春を食べる会)おすし・天ぷら・白あえなど

15時～16時(特別企画)

稲田デュオ(ミル)

ヴァイオリンとピアノとお話による

みどりのコンサート

初夏の季節感あふれる曲を選んで生演奏です。

お楽しみに

参加券 さくら券(おとな・1,000円)

食券 たんぼぼ券(300円)

子ども 無料



第12回野の花館まつり

野の花館は子どもの居場所

親育ち子育て教室

宮崎県ボランティア基金助成事

- 9月16日 環境講演会「土呂久からバングラデシュへ」 川原一之氏
10月14日 味噌糰づくり 22日 みそづくり
11月3日 紙芝居・おやつ作り 「子どもの夕べ2006」
11月25日 人形劇ワークショップ「封筒人形」 郷土料理・「だごじる」
12月9日 染色教室 「たまねぎの皮で染める・野の花館の木の葉で染める」
12月23日 クリスマス会・紙芝居・よみきかせ
1月13日 お正月遊び タコづくり
1月27日 人形劇ワークショップ ピンポンだま人形作り
2月10日 講演会 (ライツオブチャイルドみやざき) CAP おとなワークショップ

西川かおり氏

染色教室・たまねぎの皮や葉っぱで染める・・・12月9日



輪ゴムと割り箸でもようをつくる



水洗いをする



みんなきれいに染め上がる



お正月あそび・たこあげ

人形劇ワークショップ・ピンポンだま人形作り 1月27日

卓球の球で人形を作りました。

見本用に、たまぎやイノシシ、にわとりなどを用意していましたが、子どもたちはウサギやひよこなど思い思いの作品が出来ました。いつもながら子どもたちには感心させられます。

今回は、前回の封筒に比べ部品が小さかったので、思うようにパーツを作るのに苦労したようです。

赤ちゃんが生まれ、お姉ちゃんになったばかりの子どもさんが、赤ちゃんに見せると、人形を嬉しそうに持って帰ってくれたことがとても心に残りました。

みんなが家に帰ってから、それぞれの茶の間で繰り広げられる小劇場を想像して思わず笑みがこぼれます。

劇団おやま 大山 磨佐恵

講演会・子どもがあらゆる暴力から自分を守るための人権プログラム 2月10日
 CAP(子どもへの暴力防止)おとなワークショップ「すべての子ども達にあんしん・じしん・じゆうを」
 ライツ オブ チャイルドみやざき 西川かおりさん



終わりは皆で話し合い・・・



おとなのワークショップに参加して

- * カウンセリングの勉強をずっとしています。親子関係を今までの仕事を通して、もっと深い所で力になれたらと思っています。接し方や話し方、信じる力がとても大切だなあと日々感じています。(H/H)
- * CAP おとなワークショップに初めて参加しました。子どもの権利(安心・自信・自由)を守るために何が出来るのかをわかりやすく教えていただきました。宮崎市内の全小学校でCAPを実施しているとのこと、県内全域にて実施してもらえるといいなあとと思います。
- * 人として育つ時に、小さい時ほど心をかけ声かけながら大事に育てられたことを思える様な環境になる事をねがわずにおれません。
- * 子供は天からの授かりものと言うけれど、預かった1人の人間として接する姿勢を持ちつつ、今まで子育てしてきた事に自信を持つ事ができました。迷いながらの子育て、親が迷えば、子供によくないだろうと少々不安ながらの自分に子供にどう教えて行くべきか学ぶ事ができたのですごくよかったです。こういう講話を聞けて有り難いです。ありがとうございました。(T/M)
- * 今まで子供に対する接し方や考え方を見直せる良い機会になりました。色々な話を聞いて良い勉強になりました。話の中の演劇もとても楽しかったです。(Y/T)
- * 今日CAP おとなのワークショップに参加させていただきとても勉強になりました。こどもの権利・安心・自信・自由についてとてもわかりやすくわかりました。家では子どもの話しをじっくり聞いてあげたいと思います。(Y/S)
- * 必要だと頭では分かっているけど、毎日の忙しさの中で子供の話を十分に聞いていない気がする私です。今日は自分の子供はもちろんのこと、周りの子どもたちにも「権利」があることを再確認しました。また、人の力(地域力)をもっと掘り起こす必要があることも感じました。(K/N)
- * とても分かりやすいプログラムである。ワークショップを受けて安心と勇気を与えられる子は多いのではないかと。子どもが自分育てができるように力を与えてあげられる大人が育っていきますようにCAPを応援しています。

野の花館・子どものための舞台公演・2006冬・・・12月17日(日)
朗読&歌曲コンサート・グループ 日向ぼっこ公演
幻の童謡詩人 金子みすゞの世界 みんなちがってみんないい



みんなちがってみんないい 子どもたちの合唱

大正時代末から昭和初めにかけて
彗星のように輝き、26才の若
さで世を去った童謡詩人金子み
すゞの世界を堪能した。

唄・東由子さん

朗読・坂元多恵子さん

ピアノ・作曲・米良奈甫子さん

竹笛・お話・塩屋龍也さん

最後にみすゞの代表作「わたしと
と小鳥と鈴と」を町内、宮崎市内
の小中学生10名で歌い上げ、
アンコールに込め、大好評だった。



リハ サル



公演後の交流会で・・・

感想

- * きれいな歌声と朗読は心が洗われる想いでした。みすゞさんの詩の意味、ものを見る視点の深さを改めて考えることができました。母の好きだった“大漁”と“積もった雪”を聞きながら母のことが思い出されました。いっしょに来た友達も自分が歌っているみすゞさんの歌と曲は違うんですがとても感動したと言っていました。(Y/N)
- * 詩と音楽がピッタリで素晴らしいコンサートでした。米良先生のピアノもすごくきれいでにぎやかな音だったので感激でした。またすてきな演奏を聴かせて下さい。私も目標に向かってこれからも頑張ります。(Y/M)
- * みすゞさんの詩を素敵な音楽でたっぷりと味わせていただきました。ありがとうございました。
- * すばらしい朗読と歌をきかせていただき、とても幸せでした。子供さん達と一緒に唄われたのも良かったですね。もう少し朗読の時間が長かったら...と思います。ありがとうございました。(K/N)

育児だより

* かんきつ姉弟 *

金丸 智子

あまり寒くなかった、ちょっとおかしいこの冬も、相変わらず元気にすごしているうちの子ら。
私の芝居のせいで慌たしい日々でありました。練習にも何度も参加し、台詞を覚え、動きを真似するのを見て、おもしろいと思ったことはすぐに染みるものなんだなあ。と感心します。

さて この3月までの日々、我が家は大変忙しいのです！（って いつもか？）
長男の卒業、そして引っ越し、合唱コンサートが待っているからです。合唱は、キッズ・ハーモニー宮崎というのですが、なんと5周年記念コンサート！ それに千夏も出演で、長い練習にも頑張って参加しております。がまんできる様になったのだな～としみじみ思いました。

朔は、保育園で10日違い生まれのガールフレンドと楽しく遊んでいます。木登りも始めました。
少しの段差も手を使わず登れる様になり、2才を目前に張り切っております。

4月からは環境も変わり、想像できない毎日が待っているのですが、元気に乗り越えていけることでしょう。
庭の土筆の様にのびてほしいと思う母でした。

* 夏勢の弟 *

伊藤 美穂子

2月も終わり、夏勢の小さな弟の友樹は、5ヶ月になった。
目が合えば、ニコリ笑う、そんな時期だ。まだ人見知りもましてや反抗期もない。離乳食というほどでもないが、おっぱい以外の物を少しずつ口にするようになった。どうせ赤ちゃんの間なんて短いから、ゆっくりで良いと思っていた。しかし友樹は食欲旺盛で、親が食事をしているときに自分も何か口に入れてもらえないとひどく怒って泣くのだ。おっぱいの直後であってもそうなのでやはり食い意地が張っているのだろう。誰に似たのか（やはり私か？）

夏勢は2月下旬、疲れが出たのか、3日間高熱が続いた。
最近では珍しい。3月が来たらそろそろ一年生も終わる。そしてなんとなく反抗期に入ってきた。
最近将棋をお父さんに買ってもらい、私と二人でへぼへぼ将棋をしている。
完全に親離れをしてしまう前に、たくさん遊んでおかないと…。と、少し焦り気味な私である。



夏勢・友樹君兄弟

* 珠代発熱！ *

大山磨佐恵

珠代が発熱。それなのに元気。いつもとほとんど変化なし。「じゃあ、いいか～」と、様子を見ていた。
まる2日たった頃、熱が下がり始めたのに、機嫌が悪く食欲がない。あわてて、小児科へ駆け込んだ。
いつも似たようなパターンを繰り返している気がするが、今回も薬を飲んでとたんにけろっと良くなった。
今日は病み上がりとは思えぬ元気…

二人目の子供を産んでから、子どもを病院へ連れて行くほど大変なことはない。
元気な赤ん坊に、病気をもらってこないように、車の中で待っていたり（兄弟で感染するから一緒なんだけど）、待ち時間が短くてすむように早朝に順番取りに行ったり（電話予約も出来る時代になりました）。
高鍋に住んでいた頃、お世話になっていた高山小児科の裏の家が空いたらここに越してこよう！と思ったものだ。

小林で借家を見て回ったときに一件、目の前が小児科、という家があり迷わずきめた（現在住んでいる家です）
小児科の隣は皮膚科、向かいは眼科、反対隣は歯科。
こんな恵まれたところに住んでからというもの、ほとんど病気をしていない。

でも、たまに通院するときは、やはりとても便利。
子どもたちが赤ん坊の頃この家に住んでいたら、さぞ良かったらうなあ～。
不便をしたからこそその有り難さだ。

事務局日誌より

- 12/2(土) 「高鍋町子育て応援フェスティバル」参加
(則松、黒木淑子)
- 12/9(土) 染色教室、12月定例会
17(日) 「金子みすゞの世界」
23(祝) クリスマス会(郷土料理)
- 1/19(金) 1月定例会
13(土) お正月遊び(郷土料理)
27(土) 人形劇ワークショップ
- 2/10(土) 親育ち子育て教室
「CAP おとなワークショップ」
13(火) 2月定例会



2月定例会を終わって

これからの予定

- 3/18(日)19:00～3月定例会
3/21(春分の日)14:00～稲田デュオミニコンサート
3/31(土)19:00～田中優氏講演DVD映写会
4/1～3 みやざき中央おやこ劇場高学年合宿
4/21(土)18:30～理事会、19:30～4月定例会
4/29(みどりの日)第13回野の花館まつり
5/6(日)14:00～07年度定期総会



高鍋町子育て応援フェスティバル会場で

事務局を支えてくれていた吉川さんが今期限りでやめられます。

法人化事務実務の基礎を築いてくださって本当に有難うございました。感謝しています。お疲れ様でした！

*** 野の花館のみなさまへ…ありがとう *** 吉川 和恵

2000年4月にNPO法人となった時から事務局スタッフとしてお仕事をさせていただきましたが、この3月末で引退することとなりました。もう6～7年経ってしまったのかと、ほんとうにあっという間で驚いています。まつりや舞台公演など、ちらしやチケットをつくっては、則松さんと高鍋町内・外へ配ってまわったり、人を集めるのはほんとに大変だなあいつも思いました。無事に公演などができてみなさんに喜んでいただけたときはとてもうれしく感じました。いろいろな方にお会いできて、とてもたのしかったです。

これからも、いろいろな方の出会いの場として野の花館からいいものがひろまってゆきますように、心から願っております。たくさんの感謝の気持ちを込めて…ありがとうございました！
そして、これからもよろしく願います。

野の花館へのご支援感謝します！

2006年度、2007年度分会費、寄附金をよせてくださったみなさまです。[順不同、敬称は省略させていただきました]
長嶺保子、松島千衣子、大西正國、古屋恵子、西尾保子、山口郁代、丸山暁美、南畑静子、桜井喜美江、原田ヨリ子、去川笙子、田中茂徳、濱崎恵子、濱崎由加里、安芸逸郎、杉谷洋子、目黒康信、黒木淑子、本田大道、圭子、友成昌亮、林 真美、岡山 勇、岩田和彦、多賀学英

ご意見ご感想ご質問などお寄せください。 宛先: 特定非営利活動法人 野の花館
〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 2664 phone & fax: 0983-23-0701